

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	トレーナー実習Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	井上佳子・西川 朋希	実務経験とその関連資格	井上:修士・JSPO-AT 西川:JSPO-AT、CSCS、パーソナルトレーナー施設を個人経営、ラグビーの現場でトレーナー活動他			
《授業科目における学習内容》						
アスレティックトレーナー教本をもとに、膝関節、肘関節、アキレス腱、肩関節、足部のテーピング方法を実技形式で学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:70% 2. 出席率:20% 3. 小テスト:10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
アスレティックトレーナー専門科目テキスト第2巻 「安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害の予防」						
《授業外における学習方法》						
指定している教科書を事前に読んでおくこと。 授業内に小テストを行うことがあるため予習復習をしておくこと(不定期)						
《履修に当たっての留意点》						
トレーナーとしての基礎知識を身につけて人々の心も体もサポート出来るようになってください。 自分のための勉強が、将来の患者さんや選手、クライアントのためになることを忘れないように。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	足関節の基本テーピングをおさらいし、今期の学習内容に活かされていることを確認する。	日本スポーツ協会 アスレティックトレーナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成	
		各コマに おける 授業予定	前期復習(足関節AT巻、ST巻、底屈制限、背屈制限)			
第2回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレーナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成	
		各コマに おける 授業予定	膝関節MCL損傷(AT用)			
第3回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレーナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成	
		各コマに おける 授業予定	膝関節MCL損傷(ST用)			
第4回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレーナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成	
		各コマに おける 授業予定	膝関節ACL損傷			
第5回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレーナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成	
		各コマに おける 授業予定	肘関節MCL損傷、肘関節過伸展制限			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレー ナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成
		各コマに おける 授業予定	肩鎖関節捻挫		
第7回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレー ナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成
		各コマに おける 授業予定	肩関節前方脱臼		
第8回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレー ナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成
		各コマに おける 授業予定	肋軟関節分離・アキレス腱損傷		
第9回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレー ナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成
		各コマに おける 授業予定	アキレス腱損傷		
第10回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレー ナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成
		各コマに おける 授業予定	肉離れ、アーチ低下		
第11回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレー ナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成
		各コマに おける 授業予定	指のサポートテーピング		
第12回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレー ナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成
		各コマに おける 授業予定	特殊な巻き方		
第13回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレー ナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成
		各コマに おける 授業予定	まとめ		
第14回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレー ナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成
		各コマに おける 授業予定	まとめ		
第15回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	学習の習熟度を確認することが出来る。	日本スポーツ協会 アスレティックトレー ナー公認テキスト 第2巻	授業範囲を把握 必要用語を学習し 用語集の作成
		各コマに おける 授業予定	まとめ		